

年頭のごあいさつ

佐川町長
堀見和道



新年明けましておめでとうございませう。町民の皆様におかれましては、晴れやかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、昨年中は町政運営に対しまして、様々な形でご参加、ご協力いただきましたことを改めて厚く御礼申し上げます。

孔子先生の「論語」のなかに、「之を知る者は、之を好む者に如かず。之を好む者は、之を樂しむ者に如かず」という章があります。これは、「何かあることを知っているだけの人は、それを好きな人には及ばない。それを好きな人も、そのことを楽しんでいられる人には及ば

ない。」という意味になります。最

近は、プロスポーツの世界では有名選手がインタビュに答えて、「楽しんでプレーしたい。」「子供たちには、まずスポーツを楽しんでもらいたい。」と発言する機会が多いように感じています。私が子供の時代、40年位前はスポーツを楽しむというよりは根性論的な話が多かったように感じていますが、上手くなるためにも、技術的なレベルを上げるためにも、自ら主体的に、また心から楽しんでスポーツをすることが大切なのではないかと思えます。昨年、日本中で大いに盛り上がったラグビーワールドカップの日本代表選手の話で

は、練習はこれまでが一番厳しく、逃げ出したいと思ったこともあるそうです。ラグビーは、試合もハードでケガの多いスポーツではありますが、ラグビーが好きで楽しいというコメントを選手が笑顔で答えているのを見ると、やはり楽しむことが一番大切だと、あらためて感じることができました。「チームさかわ」も「ONE TEAM」で、まちのコトをみんなで楽しめる、そんな町になることが『世界一幸せなまち』になるための一番の近道だと思えます。

スポーツだけでなく、「学ぶこと」「働くこと」も楽しめる、そんな町になるといいなと思っております。子供たちが学校で学ぶことが楽しく、新しい発見にワクワクし、自分が興味を持ったことを深く掘り下げて、自ら楽しみながら学ぶことができている、そんな学校にしたいと考えています。また、例えば図書館で本を読んで、自分の興味のあることを学んでいる大人の姿を見て、子供たちが「カッコいいなあー」と思えるような町になったらいいな思っています。「学ぶこと」「働くこと」も、我々大人が楽しんでいられる姿を子供

たちに見せてあげることが、子供たちに良い影響を与えるのではないかと考えています。私もこれまでに以上に、笑顔で楽しそうに町長として働いている姿を、子供たちとができるよう、努めてまいります。

今年、道の駅整備に向けた基本計画の策定、図書館を核とした新しい文化拠点の整備に向けた基本計画の策定、また文教のまち佐川としての「さかわ未来学」の構築など、佐川町の未来を創造するための事業が控えており、住民の皆様の声をお聴きしながら、幸せなまちづくりに向けてしっかりと進めていきたいと考えております。また、高知県の新たな管理型産業廃棄物最終処分場の整備につきましまして、県と協議をしっかりと行い、住民の皆様の声を丁寧に受け止めながら進めていきたいと考えておりますので、ご理解をいただければと思います。

今年も、「チームさかわ まじめに、おもしろく。」笑顔で楽しみながらみんなで素敵な1年にして参りましょう！